

水稻直播特報 ～カルパーコーティング～

令和7年4月11日
魚津市
魚津市農業技術者協議会

カルパー直播は、ほ場の準備～は種直後の水管理が出芽・苗立ちに大きく影響します。は種作業を適期に行うため、ほ場の準備は計画的に行いましょう。

1. ほ場の準備 ～耕起から代かきまでの作業は“しっかりと”～

- ①出芽・苗立ちの向上と水管理や雑草防除の効果を高めるため、田面の均平に注意する。
- ②代かきは練りすぎ*に注意するとともに、水を少なめに行い、稲株や雑草をしっかりとすき込む。注)練りすぎとなると…土中の空気(酸素)が少なくなり、発芽率が低下します
代かき～は種までの目安・・・砂壤土2～3日、壤土3～4日、埴壤土4～5日程度

2. は種作業 ～種子や肥料の落下量をチェックする～

- ①は種時期は4月25日～5月10日とし、収穫期が他の移植などと重ならないよう留意する。
- ②は種量は **乾粳**で2.5～3.0kg/10aを目安とする。
- ③基肥量は、移植栽培よりチッソ成分で1～2割程度減らす。

目標とする苗立本数：
40～80本/m²
1m当たり12～25本程度
(点播:1か所当たり3～4本/株)

コシヒカリ	LPss 直播コシヒカリ	28～32kg/10a
-------	--------------	-------------

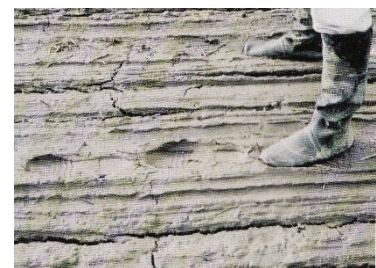
- ④は種の3～4時間前から落水し、適度なとろみのある状態で行う。

3. は種後の水管理 ～田干しの徹底で苗立ちの安定～

水たまりがあるエリアは
排水溝を増設!!

- ①は種から5日間程度、土壌表面に亀裂が入るまで田干しを行い、出芽を促進させる。
※田干し後、3～4日程度で亀裂が入るほ場は、いったん入水し、ほ場に水がたまったら、速やかに落水し、乾き過ぎにならないようにする。
- ②田干しが完了したら湛水し、浅水管理(2～3cm程度)に切り替える。

～田干しの目安～
足を踏み入れ、2～3cm程度に沈む頃が入水の目安!
※表面の亀裂が大きすぎると、水がたまりにくくなり、除草剤の効果が低下するので注意する。



- ③除草剤は時期を逃さず、適期に散布しましょう。また散布前に入水し、散布後5日間は湛水してください。

【初期剤】は種後5～7日(入水時)
ブルーガ1キロ粒剤
(1kg/10a)
(※は種直後～ノビエ3葉期 ただし収穫75日前まで)



【体系是正剤】は種後2～3週間
デオーレ1キロ粒剤(1kg/10a)
または
デオーレ顆粒(80g/10a)
(※稲1葉期～ノビエ3葉期 ただし収穫90日前まで)